



2019年11月12日

Press Release

報道関係者各位

株式会社 QBIT Robotics

経産省の「ロボット実装モデル構築推進タスクフォース」に参画。

～小売・飲食分野におけるサービスロボット普及を目指す～

ロボティクス・サービス・プロバイダーの株式会社 QBIT Robotics（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO：中野 浩也、以下：QBIT）は、経済産業省が立ち上げた「ロボット実装モデル構築推進タスクフォース（以下、ロボット TF）」の趣旨に賛同し、参画します。

ロボット TF は、内閣府、厚生労働省、文部科学省、経済産業省が 2019 年 7 月に合同で取りまとめた「ロボットによる社会変革推進計画」に則り、2019 年 10 月に設置されました。QBIT は特に、小売・飲食分野におけるロボット実装モデルの検討・構築を担います。

◆参画の背景/ビジョン

QBIT はこれまで、飲食業、鉄道/運輸、アミューズメント業など各種サービス業に対し、深刻化する人手不足への解決策の一つとして協働ロボットの活用を進めてきました。実際に、AI と協働ロボットを用い、調理補助や接客を行えるロボットサービスを開発し提供しています。こうしたロボットサービスの導入経験や提案経験を通し、QBIT は現在のロボット環境や法整備に対する問題意識を以前から抱いておりました。また、ロボットカフェのパッケージ「&robot café system」実装において、「ロボットフレンドリーな環境」構築を実践してきたとの自負があります。

TF 参画を機に QBIT は、多くのユーザー企業やロボットメーカーと、より深くより実現的にロボット活用への対話・検討を行います。企業の壁を超え、TF メンバーとともにロボット実装モデルを創出し、サービスロボットの普及を目指します。



*写真は「&robot café system」を用いた実店舗となります。



◆ 関連資料

経済産業省によるプレスリリース別紙（TF 詳細及び参画企業を紹介）

QBIT は今後も引き続き、人とロボットが協働する楽しい社会の創造を目指し、サービスロボット開発・設計に邁進いたします。



※写真左はUniversal Robotsの「UR5e」、右はRethink Roboticsの「Sawyer」（開発計画中）。

◆ QBIT Robotics について <https://www.qbit-robotics.jp>

QBIT は、ロボットと人が協働する、楽しい社会を目指すロボティクス・サービス・プロバイダーです。飲食業/宿泊業/エンターテイメント業などへの協働型ロボットサービスを手掛けたメンバーを中心に 2018 年 1 月に設立されました。提供内容の先進性/ユニーク性から、国内外から多くの注目や期待を得ております。2019 年 6 月には、ロボットカフェのパッケージ「&robot café system」を受注販売開始。現在、多くの引き合いを頂いており、ロボットサービスの普及を加速させています。

WEB : <https://www.qbit-robotics.jp>

FB : <https://www.facebook.com/QBITRobotics/>

Twitter : <https://twitter.com/QBITRobotics>

お問合せ : <https://www.qbit-robotics.jp/contact>

プレスリリースに関するお問い合わせ _____

株式会社 QBIT Robotics 広報：狩野・尾上

Mail : info@qbit-robotics.jp

TEL: 03-6267-6492